

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月15日(水)

事務事業		後期高齢者医療事務		担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3162
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	高齢者医療の確保に関する法律 深谷市後期高齢者医療に関する条例 深谷市後期高齢者医療条例施行規則				
	小項目	3	行財政運営の推進						
	主要プロジェクト	0	(未使用)						
事業概要		75歳以上の後期高齢者と、65～74歳で障害のある者を対象とする医療保険制度を運営するために、保険料の徴収、各種申請等の受付を行う。また、被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に寄与するため、人間ドック事業、検診事業を行う。							
目的 ※何のために		75歳以上の後期高齢者等に対する医療の提供と、健康増進を図るための医療事務制度の運営。							
対象 ※誰・何を対象に		75歳以上の後期高齢者と、65～74歳で障害のある方。							
手段 ※どのように		後期高齢者医療制度を適正に運営するため、保険料の徴収と、各種申請の受付を行う。							
成果 ※何を求めるか		被保険者からの保険料を適正に徴収し、又、各種申請書を受付し後期医療制度の適正な運営を図る。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・後期高齢者医療制度に係る各種申請等の受付・入力・引継ぎ				・			
		・後期高齢者医療保険料の徴収				・			
		・被保険者証の再交付申請受付・交付				・			
		・限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付・入力・交付				・			
		・				・			
		・				・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.51	0.51	0.36	0.51	0.43	4.15
	人件費相当試算※	3,967,290	3,968,820	2,917,800	4,155,480	3,337,624	33,745,094
総事業費試算		3,967,290	3,968,820	2,917,800	4,155,480	3,337,624	33,745,094

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	各種申請等受付件数	目標値	件							
		実績値		488	462	632	561	490	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定になじまないため設定せず。 / 受付延べ件数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	保険料徴収件数	目標値	件							
		実績値		498	522	544	468	600	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定になじまないため設定せず。 / 会計係徴収件数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	保険料徴収額	目標値	千円							
		実績値		4297	4201	4795	3864	5307	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は設定になじまないため設定せず。 / 会計係収納額						
	実績値の算出式									
成果指標 1	苦情件数	目標値	件	0	0	0	0	0	0	0
		実績値		0	0	0	0	0	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			誤りのない事務処理を目指し、目標値を「0」とした。 / 苦情として処理した件数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和3年度の後期高齢者医療事務の各種申請等受付件数は490件で、前年度に比べ71件減少した。保険料徴収件数は600件で、前年度に比べ132件増加した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	保険年金課との連携により、誤りや苦情もなく適正に処理された。
			評価者 市民係長 浜野 明紀

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	保険年金課と連携を密にし、埼玉県後期高齢者広域連合のシステムを使用することで業務の効率化が図れた。
			評価者 市民係長 浜野 明紀

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	後期高齢者医療事務	担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3162
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		保険年金課との連携により、適正に業務を進めることができた。引き続き市民の利便性を確保するため、「②現状のまま継続」とした。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 川本市民生活課長 杉本 公明					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

